



はじめての雪遊び（西保育所）

第12回（12月）定例会 概要、一般質問	2・3ページ
所管事務調査の報告	4・5ページ
臨時会の概要、意見書の提出	6・7ページ
議会の活動	8ページ

○ 平成21年12月補正予算一覧表 ○

会計名	補正後の予算総額(補正額)
一般会計	51億6,667万7千円 (9,849万9千円)
診療所特別会計	1億6,763万6千円 (505万5千円)
国民健康保険特別会計	9億9,689万5千円 (492万5千円)

平成21年第12回
12月定例会

平成21年第12回(12月)定例会を、12月8日、1日間の会期で開催しました。
本定例会では、平成21年度一般会計及び特別会計補正予算案など6件の議案を審議し、すべて原案のとおり可決しました。
また、開会初日には一般質問が行われ、1人の議員が村の対応や考えを問いただきました。

◆ 議案等の概要と審議結果 ◆

平成21年12月8日

議案番号	件名	概要	結果
議案第62号	平成21年度伊江村一般会計補正予算(第6号)	現在の歳入歳出予算総額に9,849万9千円を増額。主に畑地かんがい(渡り地地区)事業費、水道施設配水管設置事業費の増。	原案可決(全会一致)
議案第63号	平成21年度伊江村診療所特別会計補正予算(第4号)	現在の歳入歳出予算総額に505万5千円を増額。新型インフルエンザ予防接種及び検診料の増。	原案可決(全会一致)
議案第64号	平成21年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	現在の歳入歳出予算総額に492万5千円を増額。保険基盤安定繰入金を増。	原案可決(全会一致)
議案第65号	伊江村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	厚生年金保険法等の一部改正に準じ、後期高齢者医療保険料の延滞金利率の軽減期間を「1月」から「3月」に改める。	原案可決(全会一致)
議案第66号	地域活性化・経済危機対策臨時交付金4号灌漑水車購入事業契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 945万円 契約の相手方 新垣自動車工業	原案可決(全会一致)
決議第2号	米軍人車両によるひき逃げ死亡事件に対する抗議決議	平成21年11月7日、読谷村で発生した米軍人車両によるひき逃げ事件に対し、日米地位協定の抜本的な改正、容疑者の日本側への早期引渡し、米兵のなお一層の綱紀粛正を強く求める抗議決議。	原案可決(全会一致)

補正予算質疑

問 新型インフルエンザ予防接種負担金について、優先接種対象者とは？助成金の申請方法はどのようにするのか。

答 優先接種対象者は、基礎疾患(心臓病・人工透析など)を有する方、妊婦、0歳児の保護者、1歳から高校生(18歳)の子ども、65歳以上の方々で、村内に居住する優先接種対象者にはワクチン接種費用の全額を助成する。
助成方法は、村診療所で接種した方は、窓口での支払いはない。村外の医療機関で接種した場合は、後日、医療機関の発行する接種済書と領収書、本人又は保護者の口座番号を添えて福祉保健課に払い戻しの申請をしてもらう。

問 エコキャップ(ペットボトルのふた)を回収しているが、実績はあるか。

答 回収ボックスを役場、伊江港ターミナル、各区公民館、ゆいランドに設置している。今回の補正で回収ボックスを18個購入し、3学校など村内各所に設置場所を増やす予定だ。実績が出るのはこれからである。

からである。

問 雇用再生特別事業は、具体的にどのような事業で、何年続くのか。

答 現在、国の支援を受けて、漁協、物産センター、伊江島カントリークラブの3事業所で雇用している。今回110万円の補正で、1月から3月までの短期間ではあるが、あと1事業所の雇用確保を進めていきたい。平成23年度までの事業である。

問 団体営農地保全整備事業(西崎地区の防風林整備)で、用地買収ができず事業がストップしている部分があると聞いている。用地買収ができていない面積と金額は？

答 面積は1614㎡(南北131m、幅11m)。買い上げ予定金額は338万9400円。

詳しくは…

議会の内容をさらに詳しく知りたい方は、各区公民館、中央公民館図書室、村議会ホームページで会議録をご覧ください。



島袋 義範 議員

農業生産向上のための農家指導を徹底せよ

農林水産課長／
各組織と連携して強化を図る

問 本村の農畜産物の拠点産地は、輪ギクが平成12年6月、トウガンが平成15年9月、島ラッキョウが平成19年12月、そして平成21年8月に肉用牛（子牛）が拠点産地に認定され、4品目となった。

しかし、これら認定品目のうち耕種部門の生産額の推移【※1】は、いずれの品目もピーク時に比べて大幅減となっており、拠点産地認定後の生産額が思わしくない。

地下ダム完成に向け、農家と行政が一体となって農業振興に本腰を入れて取り組む必要があるのではないかと懸念している。

答 認定品目をはじめ、全体的に農業生産額が減少傾向にあり憂慮している。

農業生産の落ち込みの最大要因は、不景気による消費の落ち込みで農産物価格が低迷し、それが生産意欲を減退させ、手入れの不徹底による生産量の減、品質低下と悪循環に陥っているのではないかと考える。

これも反収減の要因である。それを克服するために堆肥センターを整備し、農業の原点である地力向上で農産物の増産を図っていく。

さらに地下ダム整備に伴い、かん水施設の整備も並行して行っているため、生産基盤の確立と生産技術の向上で、より増産が見込まれると期待している。

行政の役割として、農業者や各組織の育成、生産基盤整備など各種補助政策で後押しして、農業振興を推進していきたい。

問 去年は島ラッキョウの連作障害が発生し、収穫ができず畑にすき込んだという事態も見受けられた。伊江島産の島ラッキョウは県内外でも有名だが、最近「県内産地との品質格差がほとんどない」と言われている。

本村の農業は、生産量を維持できない傾向にある。市場出荷の原則である定品質、定量出荷ができるように、統一した栽培基準などを確立して、生産農家を指導助言する体制を早急に整えるべきだと思う。農家指導、生産活動に対する支援対策を強化できないか。

【※1】 拠点産地認定品目（耕種部門）の生産状況

品種	ピーク時		平成20年度	
	生産量	金額 (千円)	生産量	金額 (千円)
輪ギク	27,885千本 (平成8年度)	1,764,180	29,111千本	1,471,503
トウガン	1,029 t (平成13年度)	166,069	165 t	22,263
島ラッキョウ	140 t (平成19年度)	87,542	120 t	60,522

県の栽培指針はあるが、村独自の栽培指針の作成に向けて、データを集めているところだ。

これまで農家の指導等には関わってこなかったが、野菜産地協議会の中で、JAや各組織と連携して、農家指導の強化を図りたい。

問 以前、「新規作物の導入について専門家を入れて検討すべきじゃないか」と質問した際、「内部で検討する」とのことだったが、その後の検討はどうだったのか。

答 安心・安全対策協議会の意見交換会の中で、農家の皆さんの意見を聞いている。そして、地下ダム水利事業所の協力の下、展示圃において農家から提案のあった作物や可能性がありそうな作物などを少しずつ植え付けし、失敗も繰り返しながら試験栽培を進めている。

島に適した新しい作物を探ろうということで、まず1点目のニンジンに取り組んでおり、地下ダム完成までに、再度、新しい作物を検討していきたい。

所管事務調査行っ



青木國太郎町長（中央）と 東京都日の出町役場にて

総務常任委員会

●日の出町●



歓迎の挨拶と説明をされる青木町長

2. 長寿化対策・高齢者支援

(平成21年4月から次の3施策を実施)

(1) 高齢者の医療費を無料化

高齢者（75歳以上）の医療費の自己負担分を全額助成。

(2) 人間ドック受診料の無料化

75歳になる方が人間ドック（1日コース）を受診する場合、受診料の全額を町が負担。

(3) 健康管理・健康増進

健康教室の開催、高齢者向けスポーツの支援、各自治会や自主グループが取り組む健康づくり活動などを支援し、健康管理・健康増進を図る。

平成18年度から少子化対策を実施してきたなか、出生率・児童生徒数・人口も微増傾向がみられ、特に平成20年～21年の1年間で急増している。「もう1人子どもを生またい」、「日の出町で暮らしたい」という声が寄せられているとのことでした。

「高齢者に報いたい」と実施に踏み切った75歳以上の医療費無料化には、緻密な計算・将来的予測に基づき、町の一般会計総予算（平成21年度は75億円）の1%弱を充てている。「財源が続かない」と反対もあったが、「こういう制度は、お金があるから、お金を貯めてから実施しようというのでは、実行できない」という青木町長の福祉施策に重点を置く政治姿勢に感銘を受けました。

11月20日、総務常任委員会（高崎篤二委員長）は、村の福祉施策の充実、向上に役立てることを目的に、全国に先駆けて先進的な福祉施策を実施している東京都西多摩郡日の出町を調査しました。

【調査事項】

- ① 子育て支援について
- ② 高齢者支援について

【調査概要】

青木國太郎町長や担当職員から少子化対策「子育て支援で少子化対策日本一の町づくり」、長寿化対策「日本一お年寄りにやさしい町づくり」など、日の出町の福祉施策全般について説明を受けました。

1. 少子化対策・子育て支援

(1) 子どもの医療費を無料化（平成19年4月から）

15歳（中学修了前）までの幼児・児童の通院、入院医療費の自己負担分を全額助成。

(2) 次世代育成クーポン券（平成18年4月から）

15歳までの子どもがいる世帯に月額1万円のクーポン券を年間3回に分けて支給。クーポン券は町内において、入園費、給食費や学童保育費用の支払い、ベビー用品・学用品の購入等に使用できる。

(3) 出産費の助成（平成19年4月から）

1回の出産につき5万円を助成。



説明を受ける議員

経済・公営企業常任委員会

●富津市●



担当職員から説明を受ける



市民ふれあい公園野球場

11月19日、経済・公営企業常任委員会（知念一邦委員長）は、村のより良い振興と活性化に役立てることを目的に、スポーツ施設や体験交流型の観光施設等の先進地域である千葉県富津市を調査しました。

【調査事項】

- ① 体験交流施設について

【調査概要】

富津市役所の担当職員から市民ふれあい公園、市民の森キャンプ場の管理運営について説明を受けたあと、市民ふれあい公園の野球場や陸上競技場を視察しました。その後、体験交流型施設として同市田倉のマザー牧場を視察しました。

近年本村は、児童生徒等の各種スポーツの合宿や一流スポーツ選手の自主トレが青少年旅行村を拠点に行なわれるなど、スポーツ活動が盛んですが、関連施設は老朽化が進み、改修や新たな施設等の建設が要求されています。また、観光入域者数も好調で、村は体験交流型の観光を推進しています。今回の調査では、これらのことについて視野を広げることができました。



マザー牧場の職員から説明を受ける

議会運営委員会

●徳之島町●

【調査事項】

- ① 意見書、請願書、陳情書の取扱い
- ② 一般質問（一問一答方式）の方法
- ③ 議会の活性化対策に関すること

【調査概要】

徳之島町議会の住田議長、議会運営委員、事務局長から議会運営全般に関することについて説明を受けました。

特に一般質問の方法について、本村では「一括質問、一括答弁で3回まで」の方式ですが、同町では平成16年から「一問一答方式」を導入しています。2回目以降は単刀直入、端的な質問・答弁が多く、議論がかみ合わない点や、複数項目の質問の場合でも時間内（60分）なら何度でも質問できるので、「論点があいまいにならず明確で分かりやすくなった」、また「一般質問の所要時間が短縮された」等のメリットがあるとのことでした。

10月1日、議会運営委員会（高崎篤二委員長）は、議会機能の強化と議会運営方法の見直しを図ることを目的に、鹿児島県徳之島町議会を調査しました。



徳之島町議会 住田克幸議長（中央）

議案等の概要と審議結果

(第13回臨時会、第1回臨時会、第2回臨時会)

第13回臨時会

平成21年12月25日

議案番号	件名	概要	結果
議案第67号	平成21年度伊江村一般会計補正予算(第7号)	補正額0円。農地費、学校建設費等の予算組み替え措置。	原案可決 (全会一致)
議案第68号	地域活性化・経済危機対策臨時交付金 伊江村立診療所医療機器購入の契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 2,383万5,000円 契約の相手方 株式会社 琉薬	原案可決 (全会一致)
議案第69号	地域活性化・経済危機対策臨時交付金 伊江村立診療所電子カルテシステム購入の契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 798万円 契約の相手方 株式会社 琉球光和	原案可決 (全会一致)
議案第70号	ナガラ地区畑地かんがい施設工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 2,986万2,000円 契約の相手方 有限会社 伊江島開発	原案可決 (全会一致)
議案第71号	伊江村学校ICT備品購入(学校情報通信技術環境整備事業)の契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 2,163万円 契約の相手方 有限会社 伸光堂	原案可決 (全会一致)

第1回臨時会

平成22年1月16日

議案番号	件名	概要	結果
意見書第1号	普天間基地返還に伴う伊江島補助飛行場への移設に反対する意見書	次ページ参照	原案可決 (全会一致)
決議第1号	普天間基地返還に伴う伊江島補助飛行場への移設に反対する要請決議		原案可決 (全会一致)

第2回臨時会

平成22年1月21日

議案番号	件名	概要	結果
議案第1号	飲料製造設備及び充填設備品購入(沖縄離島振興特別対策事業)の契約について	契約の方法 随意契約 契約金額 8,184万7,500円 契約の相手方 ティーエスプラント有限会社	原案可決 (全会一致)
議案第2号	体育施設機器購入(地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業)の契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 2,021万2,500円 契約の相手方 大高商事 株式会社	原案可決 (全会一致)
議案第3号	伊江村立診療所電子内視鏡システム購入(地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業)の契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 1,097万2,500円 契約の相手方 有限会社 エコテック	原案可決 (全会一致)
議案第4号	平成21年度伊江村一般会計補正予算(第8号)	現在の歳入歳出予算総額に12億9,099万7千円を増額。主に特産品加工施設(さとうきび)整備事業費の計上による増。	原案可決 (全会一致)
議案第5号	平成21年度伊江村水道事業会計補正予算(第1号)	補正額0円。収益的支出の予算組み替え措置。	原案可決 (全会一致)

議会中継 やって います!

役場庁舎1階、各区公民館、3学校など、村内の公共施設に設置されたパソコンやテレビで議会(定例会のみ)のライブ中継をご覧いただけます。

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は**3月9日(火)**開会予定です。
詳しい日程が決まり次第、ホームページ又は防災行政無線でご案内いたします。

傍聴のお申込みは、お気軽に
議会事務局までお尋ねください。 **TEL 49-2924 (直通)**

意見書を提出!

これ以上の基地拡大は断固NO!!

「普天間基地返還に伴う伊江島補助飛行場への移設に反対する意見書」を全会一致で可決



【外務省沖縄事務所】沖縄担当大使へ提出＝対応する久野和博副所長

平成22年1月16日招集の第1回臨時会において、米軍普天間飛行場の伊江島補助飛行場への移設に反対する意見書と要請決議を全会一致で可決しました。

また、1月20日には大城村長を伴い全議員で、県庁、沖縄防衛局、外務省沖縄事務所へ出向き、意見書を提出しました。

要請決議は、県内7政党に送付しました。

普天間基地返還に伴う伊江島補助飛行場への移設に反対する意見書

平成8年12月2日に日米両政府で合意された普天間基地の全面返還が閣議決定されてから13年余の歳月が流れた。

平成16年8月13日に起きた沖縄国際大学構内でのヘリ墜落事故を契機に、海兵隊の県外移転や基地機能に応じた分散移転などの再編構想が浮上し、名護市辺野古沖の代替施設建設においては、辺野古住民を巻き込んだ反対運動が展開されている中、先が見えず難航している状況である。

平成17年4月3日の新聞報道で政府は、辺野古への移転建設が一向に進展せず苦渋の策として、普天間海兵隊ヘリコプター部隊の移設先を伊江島補助飛行場が有力候補地との案が、在日米軍再編をめぐる日米両政府の協議の中で検討されていることが報じられた時にも本村議会は全会一致で移設反対を決議した。

村民は、戦後64年もの長い間、米軍基地の重圧の下で耐え難い犠牲を強いられてきた。

現在もなお村士の約35%が米軍基地という異常な状況下にあり、基本的人権が踏みにじられ、生命・財産が脅かされるなど生活環境も著しく阻害され、村民の不安や不信と怒りは高まるばかりである。

今回、新聞等で報じられた米軍普天間飛行場の移設候補地との報道には、全村民が大変困惑している状況にある。

特に、ヘリコプターの墜落事故等は、何時起きるか分からず、これまで幾度となく繰り返されてきた。

このような基地施設の本村への移設は基地機能の強化になるばかりか、村民に大きな犠牲を強いる事になり、これ以上の基地の拡大は断じて容認できるものではない。

よって、本村議会は村民の尊い生命や財産、安全な生活を守る立場から、新聞等で報じられている米軍普天間飛行場の伊江島補助飛行場への移設に断固反対し、その計画の撤回を強く要求する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年1月16日
沖縄県国頭郡伊江村議会

あて先
沖縄県知事、沖縄防衛局長、外務省沖縄担当大使



【沖縄防衛局】意見書を受け取る真部朗局長



【県庁】知事へ提出＝対応する上原良幸知事公室長

議会の活動

平成21年12月

- 2日 北部市町村議会議長会理事会・総会（議長、局長）
- 3日 議会運営委員会（第12回定例議会）
- 8日 第12回定例議会
- 9日 県町村議会議長会役員会（議長）
議会広報調査特別委員会
- 12日 北部広域市町村圏事務組合議会臨時会（議長）
- 13日 村福祉チャリティーゴルフ大会（議員）
- 19日 議員全員協議会、第4回ハイビスカス祭り（議員）
- 23日 ハイビスカス祭りガーデニング講演会（議員）
- 24日 県町村議会議長会による「米軍人車両によるひき逃げ死亡事件に関する抗議決議」等の実行運動（議長）

- 25日 第13回臨時議会
- 26日 ハイビスカスカップ第4回全国小中学生ゴルフ伊江島大会（議員）



▲第4回ハイビスカス祭りテープカット

平成22年1月

- 4日 村成人式、新年交歓会（議員）
- 6日 村消防団出初式（議員）
議会運営委員会
- 8日 JAおきなわ北部地区新春の集い（議長）



▲牛初セリ市

- 9日 第8回少年野球伊江島交流試合（議長）
- 12日 議員全員協議会、議会運営委員会
北部市町村会・議会議長会合同研修会及び新年会（議長、副議長）
- 13日 村観光協会新年会（副議長）
- 15日 牛初セリ市（議員）
- 16日 第1回臨時議会
- 18日～19日 竹富町・多良間村への表敬（議長）
- 20日 外務省沖縄大使・沖縄防衛局長・沖縄県知事へ意見書の提出（議員）
- 21日 第2回臨時議会
改正貸金業法に関する勉強会（議員）
- 28日 県建設業協会北部支部新春の集い（議長）
- 29日 黒糖工場建設委員会発足懇親会（議長）
村商工会新年会（副議長）
- 31日 村学力向上対策実践発表会（議員）

平成22年2月

- 1日～4日 フェリー建造検討委員会市場調査（議長、経・公委員長）
- 4日 琉球新報活動賞贈呈式・祝賀会（議長）
- 10日 全国離島振興市町村議会議長会理事会・定期総会（議長）、県介護保険広域連合議会運営委員会・研修会（友寄議員）
- 13日 健康福祉まつり（議員）
第3回日本ハイビスカス協会総会（議長）
- 16日 県町村議会議長会定例理事会、県離島振興市町村議会議長会定期総会及び研修会（議長）
第15回伊江島ゆり祭り実行委員会（副議長）

- 17日 県町村議会議長会定期総会（議長）
- 18日 県町村議会議員・事務局職員研修会（議員）
- 19日 北部広域市町村圏事務組合議会臨時会（議長）
フェリー建造検討委員会（経・公委員長）
- 23日 簡易馬調教場完成祝賀会（議長）
県介護保険広域連合議会定例会（友寄議員）
- 24日 議会広報調査特別委員会
- 26日 県市町村総合事務組合議会定例会（議長）
- 27日 石新政英氏・蔵下英喜氏激励祝賀会（議長）
- 28日 第7回イージマ郷友会ふるさと交流ゴルフコンペ（議員）

自治功労者表彰



▲全国町村議会議長会特別表彰の伝達

2月17日開催の県町村議会議長会定期総会において、多年にわたり議会議員として地方自治振興に寄与された功績が認められ、本村議会の5人の議員が、全国町村議会議長会及び沖縄県町村議会議長会から自治功労者として表彰されました。

【全国町村議会議長会表彰】

- 議長在職7年以上 議長 内間博昭
- 議員在職27年以上 議員 友寄祐吉
- 議員在職15年以上 議員 知念一邦
- 町村議会議員特別表彰 議長 内間博昭

【沖縄県町村議会議長会表彰】

- 議員在職11年以上 議員 亀尾敏郎、高崎篤二
- 特別功労者 議長 内間博昭